

特別本の閲覧について

貴重書、綿屋・古義堂・吉田の各文庫、近世文書、その他貴重書に準じた資料の閲覧については、下記の事項にご留意下さい。

閲覧の前に

- ・ 閲覧の前には手を洗って下さい。また、昼食後及び閲覧中も手の汚れにご注意下さい。（洗面所は女子用が正面玄関入って右突き当たり、男子用が正面玄関入って左側階下にあります）

筆記具について

- ・ 閲覧中の筆記具は鉛筆に限ります。（シャープペンシルはご遠慮下さい）
- ・ 鉛筆削り器はホール備え付けのものをご利用下さい。
- ・ 消しゴムは使用しないで下さい。

資料の扱いについて

- ・ 資料は手に持たず、また他に立て掛けずに机上に置いて閲覧して下さい。
- ・ 資料を開いたまま伏せたり、開いた資料の上にノートや他の図書などを重ねないで下さい。
- ・ 資料を手で押し開いたり、指で触れて文字面をたどらないで下さい。（文鎮等が必要なときはお申し出下さい）
- ・ 資料の敷き写しはしないで下さい。
- ・ 資料の付箋を剥したり、挟み込んである物を無断で取り出すなど、資料の現状を変えないで下さい。
- ・ 丁や頁を繰るときは、指を濡らしたり指の腹を使ったりせず、ゆっくり丁寧に取り扱い下さい。

その他

- ・ 栞を使用する場合は当係備え付けの生漉き和紙を使い、閲覧終了後は取り除いて下さい。
- ・ 金属のメジャーなど、資料を傷つける恐れのある用具は使用しないで下さい。
- ・ 卷子本の巻戻しにくいものや、取扱いに技術を要する資料については係にご相談下さい。
- ・ その他資料を損なう恐れのある行為はご遠慮下さい。